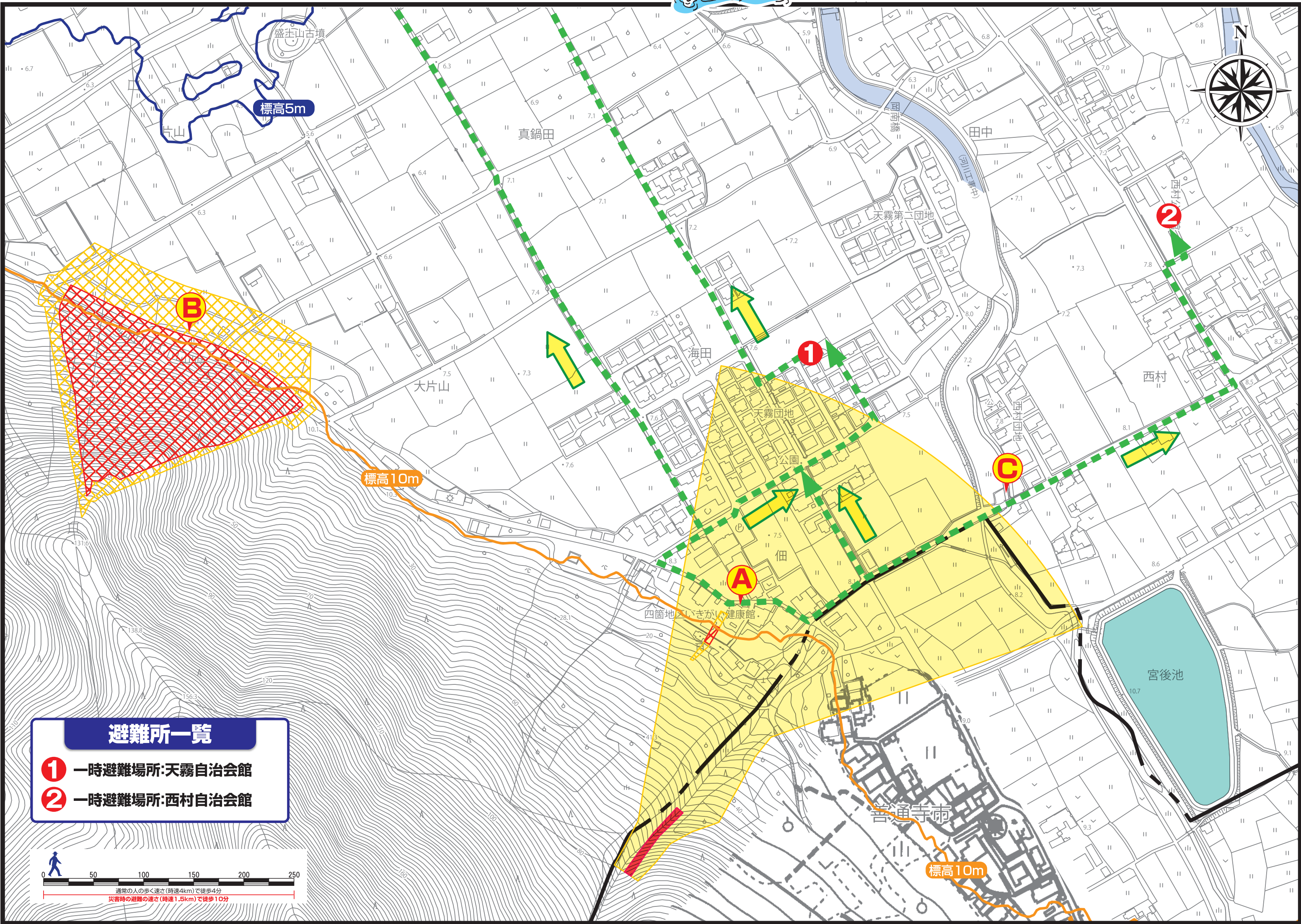




●黄色(網線)で塗りつぶされた範囲
(土砂災害警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じる恐れのある区域」です。
●赤色(網線)で囲まれた範囲
(土砂災害特別警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、建物に損害が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じる恐れのある区域」です。



避難所一覧

- ① 一時避難場所:天霧自治会館
- ② 一時避難場所:西村自治会館



凡例

- No 避難所
- 避難準備情報発表段階の避難経路
- 避難方向
- A 避難時注意事項
- 等高線(5m)
- 等高線(10m)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)

豪雨時には、早めに一時避難場所の天霧自治会館あるいは西村自治会館に避難してください。

A 四箇地区いきいき健康館



土砂災害警戒区域にあり、豪雨時には危険。天霧自治会館に一時避難して避難方針を検討し、避難所に移動。

B 豪雨時には斜面が崩れる危険性があるため、通行を避ける。

C 二反地川の増水に注意

注意して
避難して
ください



① 天霧自治会館

一時的に集合し避難方針を検討し、安全な避難所に移動



② 西村自治会館

一時的に集合し避難方針を検討し、安全な避難所に移動



土砂災害の種類



がけ崩れ・山崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる。日本で最も多い土砂災害で、人家の近くでも発生するため、逃げ遅れて犠牲になる人も多い。



土石流

谷や斜面にたまった土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出す。強大な威力と圧倒的なスピードで、進行方向にあるものを次々とのみ込み、壊滅させていく。



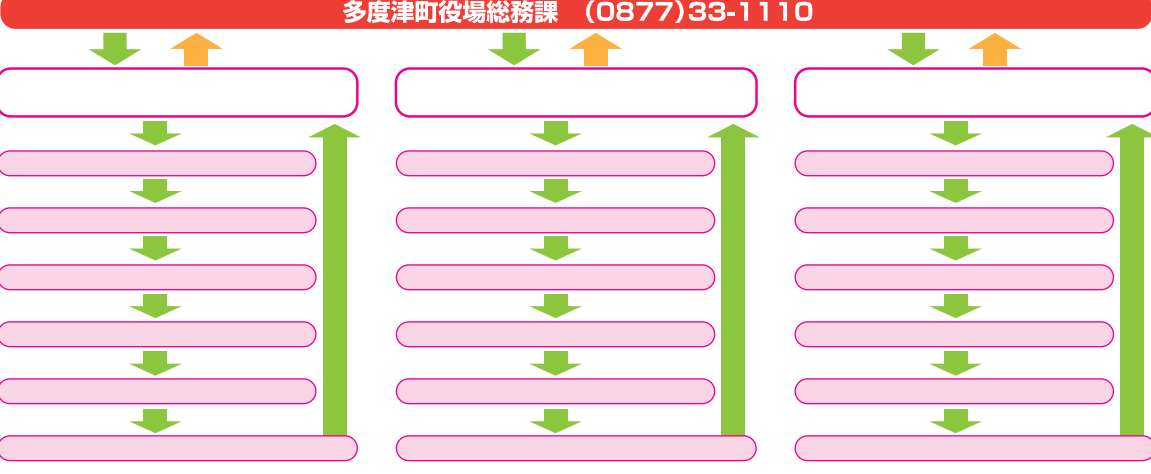
地すべり

脆弱な地質の土地に豪雨が降り、ゆるくなった斜面の一部が地下水の影響と重力で下方へと移動する現象。一度に広範囲で発生するために、住宅や道路、鉄道などに大きな被害をおよぼす。

避難情報の伝達



土砂災害警戒情報・避難準備情報・避難勧告(指示)の連絡系統図



警戒区域における自主避難の呼びかけ

